

令和2年第15回教育委員会会議録

(要点筆記)

開催日 令和2年10月28日(水)

開催場所 名寄市民文化センター 大会議室

教育長及び教育委員

教育長 小野浩一
委員 松田潤子
委員 高橋雅樹
委員 中枝範子
委員 梅野新

教育委員会事務局・その他機関の長等説明員

教育部長	河合信二
学校教育課長	荒井昭典
参事(指導主事)	小野直久(欠席)
生涯学習課長	佐々木憲一
生涯学習課主幹	鷺見良子
智恵文公民館長	山岸克利
風連公民館主幹	中山勇人
児童センター館長	芝野美記
北国博物館長	吉田清人
市立名寄図書館長	新田博之
なよろ市立天文台長	村上恭彦
学校給食センター所長	小笠原弘
学校教育課総務係長	石倉あゆ美

傍聴人 0名

開 会 午後3時00分

会議録署名委員の指名

中枝委員

別紙のとおり会議の顛末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名委員とともに署名する。

教育長

署名委員

教育行政報告

教育長より教育行政について報告

1 10月名寄市内小中学校校長会、教頭会について

- ・10月27日、雪あかり館において開催
- ・市内小中学校の学習発表会が今月10日から始まった。風連中央小学校を皮切りに12月2日までの日程で開催される。感染症対策を徹底して実施願いたい。
- ・進路指導について、中学校では生徒の進路決定の時期に入る。一人一人の思いや願い、適性に応じた適切な進路指導を実施すること。
- ・人事異動、人事協議について今後の日程等説明。
- ・令和3年度の全国学力・学習状況調査について、例年よりひと月遅れた5月27日実施の予定。名寄市は小中共に、市の平均が全国平均を超えることが目標である。次年度に向けた取り組みの強化を行うこと。特に今年度は全国平均を上回る学年もあったことから、引き続き個に応じた指導を徹底するよう指導した。
- ・今後の小中一貫教育やコミュニティ・スクールの在り方について、小中一貫教育については、智恵文小中学校ではすでに取り組みを進めている。風連中央小と風連中の校舎分離型の一貫教育がスタートした。智恵文小中学校においては、第1回の義務教育学校開校の準備委員会を立ち上げる予定。
- ・市内共通モデルの学校経営計画の作成について、あくまでも、子どもたちの学力や体力の向上、豊かな心の育成に資することがねらい。学級経営案との連動を考え、子どもたちに生きる力を育てる効果的、効率的な学校運営を目指すよう依頼した。
- ・教職員の服務規律の厳正な保持について、交通違反・事故の防止の徹底、子どもたちの交通安全指導を徹底すること。
- ・新型コロナウイルス感染症に関するアンケート調査について、市内の校長会・教頭会で実施した。

会務報告 教育部長から、前回の教育委員会議以降本日までの会務を報告

協議事項

報告第1号 令和2年第3回名寄市議会定例会における質問と答弁概要について

〔教育部長〕 先に開催されました令和2年第3回市議会定例会につきましては、9月16日から18日までの日程で一般質問が行われました。

一般質問では6名の議員から教育関係について質問がありました。小中学校における防災教育について、子どもの学習にかかわる費用について、成人式の時期や在り方について、新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について、GIGAスクール構想とICT環境整備について、子どもたちの心のケアについて等の質問がありました。

連絡事項等は省略

閉 会 午後4時20分